

科目名		授業形態	担当教員名	
生活環境学		講義	前川 加奈	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
16 時間（1 単位）		8 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
住宅改修の基本、福祉用具について講義を行います。人間の活動と環境の相互作用を理解し、実習を交えながら、高齢者や障がい者の生活支援のための生活環境評価や住環境整備の方法について具体的理解を深めたいと思います。高齢者や障がい者の在宅環境(家屋、福祉用具等)を、制度や施策を通して、リハビリテーションの視点で理解することを目的とします。				
授業の到達目標				
1.生活環境、福祉用具の基礎知識が理解できる 2.バリアフリーとユニバーサルデザインについて理解できる 3.生活環境整備の流れ、福祉用具支援の流れが理解できる 4.住宅改修のポイント、福祉用具のメリット・デメリットについて説明できる 5.生活環境の整備や福祉用具に関わる制度について理解する				
授業計画				
回	内容			
1	生活環境学総論 住環境整備総論（目的、整備の流れ、評価、住宅の基礎知識）			
2	住宅改修の基本（配置と動線、段差、手すり、建具） 部屋・場所別の環境整備の方法1（アプローチ、玄関）			
3	部屋・場所別の環境整備の方法2（廊下、階段、トイレ、浴室、洗面、脱衣室、キッチン、寝室）			
4	生活環境の整備に関わる制度 IT機器・ICTとリハビリテーション 間取り図の作成（演習）			
5	福祉用具総論（目的、支援の流れ、評価） 各福祉用具のメリット、デメリット			
6	福祉用具1（演習） グループで福祉用具の使い方、メリット、デメリットについて発表			
7	福祉用具2（演習） グループで福祉用具の使い方、メリット、デメリットについて発表			
8	福祉用具に関わる制度 生活環境学のまとめ			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	80%			
レポート	10%	自宅の間取り図の作成		
小テスト				
平常点				
その他	10%	ノート提出（5割） 福祉用具のグループ発表（5割）		
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
生活環境論－生活支援の視点と方法－	木村哲彦 他		医歯薬出版株式会社	
生活環境論（理学療法学テキスト）	千住秀明・橋元隆		神陵文庫	
自由記載				
備考				